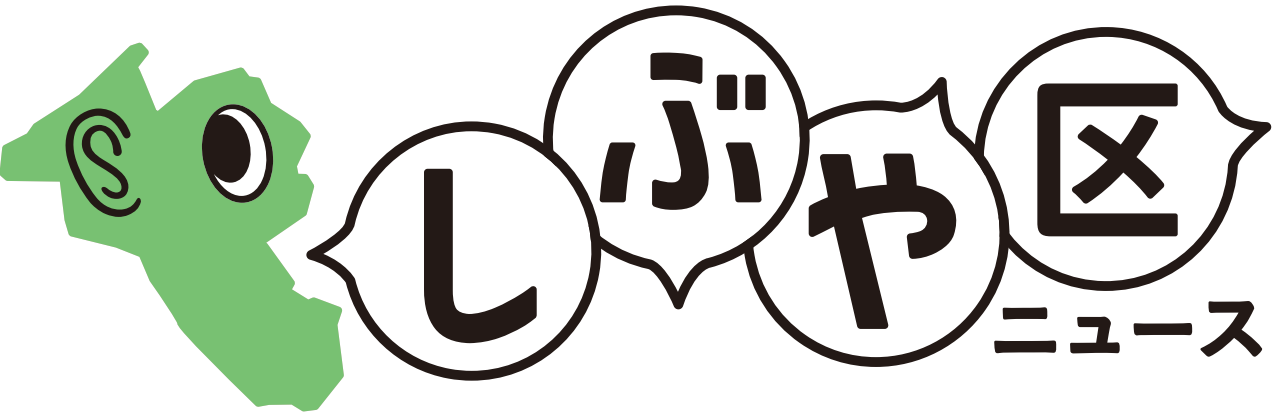
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年）11月1日
No.1372

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter｜@city_shibuya

区内の障害者支援事業所の職員と利用者の皆さん

一緒に考え、一緒に笑う。
個性あふれる渋谷区で、作る喜びを味わう。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

自由な発想で、渋谷区の笑顔と才能が花開く。

渋谷のラジオで出張インタビュー

区内の障害者支援事業所で行われている、魅力あるものづくり。今回は事業所で働く職員と、利用者の皆さんに、普段の活動や新たに誕生した「シブヤフォント」の制作について伺いました。

工房ぱれっと 職員 玉井七恵さん　工房ぱれっと 利用者 桝川里穂さん

はぁとぴあ原宿 職員 長谷川昌利さん　はぁとぴあ原宿 利用者 木田育子さん　はぁとぴあ原宿 職員 渡部光行さん

アトリエ福花 利用者 手島一利さん　アトリエ福花 職員 石塚浩子さん

福祉作業所ふれんど 職員 古戸 勉さん　福祉作業所ふれんど 利用者 大木礼子さん　ワークささはた 職員 中村優樹さん

皆さんが働いている事業所では、普段どのような活動をしていますか？

玉井： 工房ぱれっとでは、看板商品のうさぎのぬいぐるみ「らぶらび」を作っています。施設利用者の方たちが洋服を着せたり、飾りをつけたりと、自由に世界に1つのぬいぐるみを作っています。そのほかにも、ヘアゴムやマグネットなどの小物を作っています。

渡部： はぁとぴあ原宿は、生活介護を行う事業所です。天然素材を使った創作活動なども行い、桑の繊維を使った和紙や、藍染め、機織りなどをしています。利用者が作ったものを、職員が製品化し、仕上げています。

石塚： アトリエ福花は、主にバッグやブックカバー、ポーチなどの布製品を作っています。利用者の中には、手縫いが得意な人と、ミシンが得意な人がいるので、それぞれ得意な方を選んで作業をしてもらっています。

古戸： 福祉作業所ふれんどでは、主に知的障害のある方が24名働いています。ここでは、スリッパ作りが20年以上続いていて、そのほかに織物製品も作っています。

中村： ワークささはたでは、42名の方が働いています。チラシや商品の封入や挟み込みなどの仕事のほか、外に出て掃除をすることもあります。自主製品は機織りをやっていて、イベントなどで販売をしています。

それぞれの事業所で、人気商品やお気に入りの商品はありますか？

桝川： お客さんには「らぶらび」が人気です。手に取った人に「面白いね」と言われるとうれしいです。

木田： 自分で描いた絵を使って、手芸でお人形さんを作っています。ピッピちゃんという名前の女の子の人形です。たくさん作ることができて、とても楽しいです。

長谷川： 木田さんの描くイラスト、特に女の子はとても人気で、絵単体で買っていくお客さんも多くいらっしゃいます。看板商品ですね。

手島： 私はミシンを使ってブックカバーを作っています。お客さんは「意外といいね」と言ってくれますね。

大木： 私たちの作るスリッパは、履き心地がよく、長持ちするところが人気です。ちゃんと滑り止めも付けています。

古戸： スリッパは、生産が追いつかないほど人気が出ています。ミシンを1人で扱える方が増えてきたので、これからまた新しい商品ができていくのではないかと思っています。

中村： 着物を裂いてものづくりをしているのですが、利用者からは綿や絹など、違った素材を組み合わせるのが楽しいという声が多く聞かれます。お客さんからの評判もとてもいいので、これからも続けていきたいと思っています。

かわいさと実用性がある、すてきな商品ばかりですね。職員の皆さんが、利用者の方との関わりの中で、やりがいを感じるのはどんな時ですか？

玉井： 私たちは、上手に作る、きれいに縫う、ということは目的にしていなくて、自由な発想で、いろいろなアイデアを出して、想像力豊かに作るようにしています。そうすると、利用者の方の考えていることや、好きなことが作品を通してどんどん湧き出てくるんです。その様子を見ながら、その人のことをもっとよく知り、理解できるとうれしいですね。利用者の方の表情が明るくなったり、今まで以上にもっと話をしてくれるようになったり、もっと新しいことをやってみようという意欲を持って取り組む姿を見るのが何よりもうれしくて、幸せを感じる時ですね。

石塚： 作品が出来上がっていくことは、もちろんすごく楽しくてうれしい瞬間です。でもそれだけではなくて、利用者の皆さんが、あれは苦手だけどこれは得意、ということを自分自身で理解して、楽しくできる仕事を見つけてくれた時はすごくうれしいですね。たくさんの人が楽しそうに働く姿を見るとやっぱりやりがいを感じます。

渡部： 利用者の方がそれぞれできることを見つけて、その中でできた素材を、この製品に合わせたら面白そうだとか、バッグの柄に使ってみよう、というアイデアを考えていくことはとても楽しくてやりがいを感じます。できることが限られているように見えますが、実は可能性がたくさん広がっているんだな、と日々感じています。

各事業所とデザイン学校の学生、企業などと一緒に渋谷区のオリジナルフォント「シブヤフォント」を作られましたが、どのようにして生まれたのですか？

古戸： 障害のある人たちの活動をたくさんの人に知ってもらうために、何かできないかという思いから始まった企画です。その頃、桑沢デザイン研究所の先生と知り合い、同じ渋谷区で、学生と障害のある人が一緒に何かを開発したり、作ることができたら面白いのではと思いました。施設利用者が描いた文字や模様を、学生さんがアレンジして生まれたのがシブヤフォントです。利用者の方たちは、学生さんとの交流がとても楽しかったようで、「次はいつ来るの？」と、若い彼らとの会話を楽しみにしている人も多くいました。

学生さんとの交流が良い刺激になったのですね。

長谷川： フォントを作る時、学生さんたちは毎週のように施設に来てくれました。文字を書けない重度の障害のある方も多いので、不安に思っていた部分もありましたが、スプレーならできるのではないかと提案してくれたり、切り貼りして文字を作るという方法を考えてくれたりと、学生さんが利用者のことを理解して、いろいろと案を出してくれたことがとてもうれしかったですね。

中村： ワークささはたは、普段、文字や絵を描く時間を取っていませんでした。このプロジェクトに参加して、最初は学生さんたちが持ってきてくれる道具や紙など、初めて見るものが多くて手が止まっていた利用者たちも、学生さんたちから教えてもらうと、最後はうれしそうに「できた！」と見せてくれたんです。普段はできないことにもチャレンジできて、利用者はもちろん、私たち職員もとても刺激を受けました。

石塚： アトリエ福花では、これまで縫い物を主にやっていたので、今回のプロジェクトを通して、粘土や絵など新しいことにチャレンジできました。好きなことや苦手なことを発見し、やりがいがあることを見つけられてよかったと思います。今でも利用者も職員もとても楽しんでいます。

利用者の皆さんは、学生さんとの作業はいかがでしたか？

手島： 学生さんとの初めての作業は粘土でした。何を作ればいいのかを一緒に考えて、AからZまでのアルファベットを作りました。

大木： ローマ字を、いろいろな太さで書きました。そうしたら学生さんに「グー！」と言って褒めてもらえて、とてもうれしかったです。

木田： 学生のお兄さん・お姉さんは、親切でとても優しかったですね。大きな紙に一緒にスプレーで絵を描いたことがとても楽しかったです。

今後の皆さんの目標を教えてください。

玉井： シブヤフォントのプロジェクトや、普段作っている作品を見てもらえる機会は増えましたが、そこから一歩先に進んで、「どんな人が作っているんだろう」と興味を持ってもらえるようになるといいですね。そのためにも、少しずつ外での活動や、ワークショップなどの活動を増やしていきたいと思っています。

石塚： シブヤフォントや、「2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展」などの活動に関わらせていただくことで、勉強になることがたくさんありました。こうした晴れ舞台だけでなく、普段の活動や関わっているたくさんの人の存在が広く知られてほしいですね。

長谷川： この仕事や、利用者の方が作ったものが日の目をみるようにしていきたいと、ずっと思ってきました。個性的で面白い人たちが、いいものを作っているんだよ、ということを広く外に発信できるようになったらいいですね。それを実現させることが、今後の目標です。

渡部： 今回のシブヤフォントのプロジェクトを通して、事業所同士がつながる機会が増えたと思うので、これからもどんどんネットワークを広げて、区内の福祉を盛り上げていけたらと思います。小さくても志が高い事業所がたくさんあるので、それぞれの得意分野を生かして、地域に貢献していきたいですね。

古戸： たくさんの方に興味を持ってもらうことが目標です。そのためにも、今の活動を地道に積み重ねていくことが大切だと思っています。私自身は、これから新しく福祉の仕事を志す方や、福祉に関心がある方たちと福祉の現場をつないでいきたいと思っています。

中村： 利用者の方にも、自分自身にも、選択肢を増やしていきたいです。昨年からシブヤフォントのプロジェクトに参加して、今までになかったアートという選択肢が加わったことで、活躍できる人が増えてきました。いろいろな経験をしてほしいので、私たちは選択肢をできる限り用意して、選んでもらえる環境を作れたらいいですね。私自身も、このプロジェクトでたくさんの人と知り合うことができたので、このような機会に、もっと積極的に参加していきたいです。

※区内の障害者支援事業所で働く職員と利用者の皆さんのインタビューは、11月7・14日「渋谷隣人祭り」で放送予定。

YOU MAKE SHIBUYA

シブヤフォントは、HP（www.shibuyafont.jp）からダウンロードできます。

2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展（超福祉展）

日時 11月7日（火）～13日（月） 11：00～20：00　※13日は16：00まで
会場 渋谷ヒカリエ８階 ほか
※詳しくは4ページをご覧ください。

※紙面に掲載している情報は、29年11月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

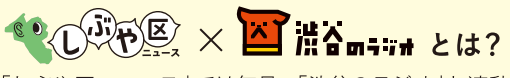
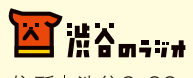
渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）
月～木 11:00／16:00／21:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します

渋谷隣人祭り（45分間）
火 11:10
渋谷区で活躍する人たちが登場します

ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）
金 11:00／17:00／19:50
長谷部健 渋谷区長が出演します（ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり）

渋谷のくらし（30分間）
金 17:20
地域の催しなどの様子を伝えます

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

渋谷のラジオ 周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能 App Store Google play
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展 SUPER WELFARE EXPO

（超福祉展）-ちがいを探しに、街へ出よう

福祉そのものに対する「意識のバリア」を、従来の福祉の枠を超えたアイデアやデザイン、テクノロジーで超えていく1週間です。多様な個性がいきいきと混ざり合う「ダイバーシティー、シブヤシティ」へ。ちがいを、みんなで一緒に楽しみませんか。

▶日時　11月7日（火）～13日（月）11:00～20:00（13日は16:00まで）　▶メイン会場　渋谷ヒカリエ8階　▶サテライト会場　渋谷キャスト、ハチ公前広場ほか

ピックアップ

モビリティの展示
次世代型の車椅子や義手などを紹介
7～13日、渋谷ヒカリエ8階ほか

ヒューマンライブラリー
相互理解を深めるため、「人」を「本」に見立てて対話する
7～13日、渋谷キャスト

ハチ公前広場イベント
トークセッションなどを開催
11日、ハチ公前広場 ※雨天時は12日に延期

渋谷みやげ開発プロジェクト（Shibuya“TO GO”）
障害のある人と学生が創った「シブヤフォント」で挑戦するみやげ開発の紹介
13日、渋谷ヒカリエ8階

※一部予約が必要なプログラムがあります。詳しくは超福祉展HPをご覧になるか、事務局（☎3479-4285）へ問い合わせてください。

問障害者福祉課福祉計画推進係（☎3463-1922 FAX5458-4935）

織田幹雄記念子ども陸上教室 ホップ・ステップ・ジャンプ

広島県海田町出身で日本人初のオリンピック金メダリスト 陸上競技三段跳び・織田幹雄氏（渋谷区名誉区民）の功績に学ぶ、東京2020大会へ向けた気運醸成を図る陸上教室です。

▶日時　11月25日（土）9:30～12:30
※小雨決行
▶会場　代々木公園陸上競技場（織田フィールド）

▲織田幹雄氏

○織田幹雄メモリアル展示

○イベント企画　三段跳びにチャレンジ

○陸上競技クリニック

・各パート別（走・身体づくり・跳）の指導

▶講師
芦田創（トヨタ自動車）2017パラ世界陸上競技大会三段跳び3位
中澤希緒（埼玉陸協）2017日本選手権女子三段跳び8位
早稲田大学競走部員
▶対象　区内在住・在学の小学校4年生～中学校3年生
▶定員　各パート小中学生各15人（先着）
▶申込　11月5日からメール・ファクスで（郵便番号、住所、氏名、年齢、学校名・学年、希望パートを記入）、（株）スポーツビズへ（FAX5537-8461、✉shibuya@sports-biz.co.jp）

問オリンピック・パラリンピック推進課（☎3463-1849 FAX3463-3528）

1964から2020へつなぐ パラワークプロジェクト

区内の中学生とパラリンアートアーティストが制作した絵画を展示します。

▶日程　11月8日（水）～14日（火）
▶会場　・セコム（株）1階ショーウィンドウ（神宮前1-5-1）
・アトレ恵比寿本館4階フォンテーヌ広場（恵比寿南1-5-5）

▲メイキング

問オリンピック・パラリンピック推進課（☎3463-1849 FAX3463-3528）

ハチラボ講演会「テレビでは言えない天気のウラ話」

▶日時　12月3日（日）13:30～15:00
▶会場　文化総合センター大和田4階さくらホール
▶内容　竜巻や雷などの気象現象を実験ショーを通して解説
▶講師　気象予報士　森田正光氏
▶対象　小学生以上の人
※区内在住・在学の小学生～高校生を優先（小学生は保護者同伴）
▶定員　700人（抽選）
▶申込　11月20日（必着）までに電子申請・往復ハガキで（郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名・学年、参加者全員の氏名・学校名・学年を記入）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内こども科学センター・ハチラボへ ※重複申込不可

問生涯学習振興課生涯学習係（☎3463-3049 FAX3463-3822）

J-ALERT（ジェイアラート） 全国一斉情報伝達訓練を実施します

総務省消防庁によるJ-ALERTの起動確認のための訓練です。全国一斉試験のため、近隣自治体でも、放送などさまざまな手段で訓練が行われます。区では、「防災行政無線」から試験放送を流します。

▶日時　11月14日（火）11:00頃
▶放送内容
● チャイム音
●「これは、ジェイアラートのテストです」※3回繰り返し
●「こちらは、ぼうさいしぶやです」
● チャイム音

J-ALERT（全国瞬時警報システム）とは
国（総務省消防庁）が発信した、弾道ミサイルの着弾や大規模テロ、大地震などの緊急情報を、人工衛星を通じて区が受信し、区内の防災行政無線から自動放送し、緊急事態であることを区民の皆さんに知らせるシステムです。

電話応答サービス
区内の防災行政無線で放送された内容を電話、区HPで確認できます。
専用電話番号　☎3498-7211～3　☎3498-9419
※利用には通話料がかかります。
※放送後、24時間経過すると確認できなくなります。
※17:00に放送している「夕やけこやけ」は聞くことができません。

防災行政無線放送内容（区HP）▶
問防災課災害対策推進係（☎3498-9409 FAX3498-9410）

11月8日はイイハの日

「よい歯で よく噛み よい身体」

毎日使っている「歯」について考えてみましょう

1口30回、しっかり噛んで食べていますか?

噛めば噛むほど、良いことがたくさん。子どもの頃から噛む習慣を身につけて、かかりつけ歯科医とともに歯と口の健康を守りましょう。
※20歳から5歳刻みで、指定歯科医院で無料歯科健診が受けられます。

噛むことの効用　ひみこの歯がいーぜ

- ひ　肥満予防
- み　味覚の発達
- こ　言葉の発音がはっきり
- の　脳の発達
- は　歯の病気を防ぐ
- が　ガンの予防
- いー　胃腸の働きを促進
- ぜ　全身の体力向上と全力投球

問地域保健課健康推進係(☎3463-2461 FAX5458-4978)

渋谷区民文化祭

▶日程　11月12日(日)　▶会場　文化総合センター大和田　▶申込　当日会場で

伝承ホール(6階) 開場10:00

時間	演目	出演
10:30〜10:45	セレモニー	—
11:00〜13:40	民謡	渋谷区民謡連盟
13:40〜14:50	吟剣詩舞	渋谷区吟剣詩舞道連盟
14:50〜15:00	こども日舞	特別参加 渋谷区日本舞踊こども教室
15:00〜16:30	日舞	渋谷区芸能文化連盟

○渋谷区茶道連盟(表千家流)による無料茶席(11:00〜12:00、13:00〜15:30 伝承ホール前ロビー)

さくらホール(4階) 開場10:00

時間	演目	出演
10:45〜11:35	書道・書道吟	渋谷区書道連盟・渋谷区吟剣詩舞道連盟
11:35〜13:35	洋舞	渋谷区洋舞連盟
13:35〜16:30	民踊新舞踊	渋谷区民踊舞踊連盟

○華道連盟による挿花(さくらホールホワイエ)

ギャラリー大和田(2階) ○渋谷区書道連盟展

▶日時　11月7日(火)〜13日(月)10:00〜18:00
(7日は13:00から、13日は16:00まで)

問文化振興課交流推進係(☎3463-1142 FAX3464-3406)

渋谷区くみんの広場

今年の「くみんの広場」は、11月4日(土)・5日(日)に開催します。
詳しくは、10月15日発行の区ニュース特集号をご覧ください。

問文化振興課交流推進係(☎3463-1142 FAX3464-3406)

「しぶやわたしの便利帳」を区内全戸へ配布しました

区のサービスや手続き、施設案内などを掲載した「しぶやわたしの便利帳」(A4判、カラー、約190ページ)を10月中に各戸配布しました。届いていない場合は、(株)サイネックス埼玉支店(☎048-643-7120 ※11月30日までの9:00〜17:00、土・日曜日、祝日を除く)へ問い合わせてください。

●ダイヤルガイドに誤りがありました

147ページのダイヤルガイドで、笹塚こども図書館(笹塚3-3-1)の欄に「メルクマール京王笹塚4階」の表記がありますが、正しくは、笹塚図書館(笹塚1-47-1)の欄に入るものです。

▲電子書籍版でもご覧になれます

問広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287 FAX5458-4920)

11月12〜25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です

DV(ドメスティックバイオレンス)、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女平等と多様性を尊重する社会を形成していく上で克服しなければならない重要な課題です。

◆アイリス講座特別版

どうすれば「伝わる」?パープルリボン ―渋谷から全国へ

▶日時　11月7日(火)14:00〜16:00(13:30開場)
▶会場　ラフォーレミュージアム原宿(神宮前1-11-6)
▶内容　性暴力被害撲滅に向けてのシンポジウム ※手話通訳あり
▶パネリスト
NPO法人人身取引被害者サポートセンターライトハウス　藤原志帆子氏
NPO法人BONDプロジェクト　橘ジュン氏
(株)電通コピーライター　玉山貴康氏
(株)フジテレビ　阿部知代氏
▶定員　150人(先着)
▶申込　当日会場で

◆相談事業

○区の窓口

種類	日時	問い合わせ
悩みごと何でも相談(予約制)	月2回の金曜日 13:00〜16:00	男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉(☎3464-3395)
女性相談	月〜金曜日 9:00〜17:00	子ども青少年課 子ども女性相談主査(☎3463-2544)
家庭相談	月〜金曜日 13:00〜17:00	子ども青少年課 子ども女性相談主査(☎3463-2544)
子ども(18歳未満)と家庭の総合相談	月〜金曜日 9:00〜17:00	子ども家庭支援センター(📠0120-135-415)

○国・都などの窓口

相談窓口・問い合わせ	日時
東京ウィメンズプラザ(☎5467-2455)	9:00〜21:00(年末年始を除く)
東京都女性相談センター(☎5261-3110)	月〜金曜日9:00〜20:00(祝・休日、年末年始を除く)
東京都女性相談センター(☎5261-3911)	夜間・休日
警察庁総合相談センター(☎3501-0110 または #9110) ※最寄りの警察署生活安全課でも相談可	月〜金曜日8:30〜17:15(祝・休日、年末年始を除く)
女性の人権ホットライン(☎0570-070-810)	月〜金曜日8:30〜17:15 インターネット人権相談 http://www.jinken.go.jp/

問男女平等・ダイバーシティセンター〈アイリス〉(☎3464-3395 FAX3464-3398)

「11月は児童虐待防止推進月間」子どもの命を守ります

子育てや児童虐待に関する悩みや相談を受け付けています。
家庭や地域で気になることがある時は、ためらわず、子ども家庭支援センターへ相談・通報してください。

相談専用フリーダイヤル 📠0120-135-415
月〜金曜日(祝・休日を除く) 9:00〜17:00
休日などの緊急連絡先▶東京都児童相談センター(☎5937-2330)

●養育家庭体験発表会

▶日時　11月22日(水)14:00〜16:00　▶会場　中央図書館
▶対象　区内在住・在勤・在学の人　▶定員　40人(先着)
▶申込　当日会場で

問子ども家庭支援センター(☎3405-9673 FAX3405-9666)

介護保険制度　11月11日は介護の日

困りごと、心配ごとがある人は、住んでいる地域を担当する地域包括支援センターへ相談してください。

介護保険制度は、介護サービスを利用することで、誰もが住み慣れた地域で生活できるよう、40歳以上の人が加入者（被保険者）となって保険料を納める、社会全体で支え合う制度です。

介護保険の加入者と保険料

介護保険の加入者	保険料
65歳以上の人（第1号被保険者） ※65歳になると全員に介護保険の保険証が交付されます。	前年の所得に応じて段階別（第1段階30,400円～第14段階405,400円）に年間保険料を決めています。 ※支払いが困難な人は保険料係に問い合わせてください。
40～64歳の医療保険加入者（第2号被保険者） ※加齢に伴う特定疾病により介護が必要となった場合に、認定申請をすると介護保険の保険証が交付されます。	加入している医療保険（国民健康保険や勤務先の健康保険など）で徴収されます。 ※詳しくは、加入している医療保険の保険者に確認してください。

介護保険のサービスを利用するには

申請により、要介護認定（要支援1･2、要介護1～5）を受けることが必要です。担当の地域包括支援センター、または介護認定係に申請してください。

介護保険のサービス利用者負担割合

要支援･要介護と認定された人に「介護保険負担割合証」が交付されます。費用の利用者負担割合分（1割または2割）をサービス事業者に支払います。

介護保険のサービス

在宅サービス

- **訪問介護（ホームヘルプサービス）**：訪問するヘルパーから日常生活上の必要な支援を受けられます。
- **訪問看護**：訪問する看護師などから療養上の世話や診療の補助を受けられます。
- **訪問リハビリテーション**：通院･通所が困難な人が、訪問する理学療法士などからリハビリを受けられます。
- **居宅療養管理指導**：訪問する医師などから療養上の管理や指導を受けられます。
- **通所介護（デイサービス）**：定員19人以上の施設に通所して日常生活上の介護や機能訓練などを受けられます。
- **短期入所生活介護（ショートステイ）**：家族の病気などで、在宅でのサービスの利用が困難なときに施設に短期間入所して日常生活上の支援を受けられます。
- **福祉用具貸与**：自立を助けるための福祉用具を貸与します。
- **福祉用具購入費支給**：入浴･排泄（はいせつ）などに使用する福祉用具の購入費を支給します。
- **住宅改修費支給**：手すりの取り付けなどの住宅改修費用を支給します。

施設サービス

- **介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）【原則、要介護3以上】**
  入所して日常生活上の世話を中心とした介護サービスを受けられます。
- **介護老人保健施設（老人保健施設）【要介護1～5】**
  入所して機能訓練を中心とした介護サービスを受けられます。
- **介護療養型医療施設（療養病床など）【要介護1～5】**
  入院して療養上の世話を中心とした介護サービスを受けられます。

地域密着型サービス

※原則、区内在住の人が利用できます。

- **認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）【要支援2以上】**
  認知症の高齢者が共同で生活し、介護サービスを受けられます。
- **認知症対応型通所介護**
  認知症の高齢者を対象とした通所介護（デイサービス）です。
- **地域密着型通所介護**
  定員18人以下の小規模な施設へ通所して、日常生活上の支援や生活行為向上のための支援を受けられます。
- **小規模多機能型居宅介護**
  通所を中心に利用者の選択に応じて、在宅への訪問や泊まりのサービスを組み合わせて受けられます。
- **地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護【原則、要介護3以上】**
  定員29人以下の小規模な介護老人福祉施設に入所して介護サービスを受けられます。
- **定期巡回･随時対応型訪問介護看護【要介護1～5】**
  1日複数回の定期訪問と、通報（コール）による随時の訪問介護や訪問看護を昼夜問わず受けられます。

※このほかにもいろいろなサービスがあります。

地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で健康な生活を送れるように、介護や保健･福祉サービスの利用などについて、総合的に相談を受けたり、支援をする窓口です。

問 介護保険課
- 制度全般･サービスに関する相談や苦情は　介護相談係（☎3463-3304）
- 給付･利用者負担などは　介護給付係（☎3463-1997･2028）
- 介護保険の保険証･保険料は　保険料係（☎3463-2013）
- 介護認定･認定結果は　介護認定係（☎3463-2016）

※ファクスはいずれも（FAX5458-4934）

後期高齢者医療制度　11月中旬に広域連合から医療費通知が送付されます

医療費通知は、自分の健康や医療に対する理解を深め、受診内容に誤りがないかを確認するために、医療費の総額（自己負担分＋保険者負担分）を通知するものです。

▶**対象**　28年7月～29年6月に次のいずれかに該当する人
- 医療機関に支払った医療費（自己負担分＋保険者負担分）が5万円を超える月がある
- はり、きゅう、マッサージ、柔道整復などの診療（施術）を受けた

問 国民健康保険課高齢者医療係（☎3463-1897 FAX5458-4940）

国民年金　5年後納制度

申し込みにより、過去5年以内に納め忘れた保険料を納めることができます。この制度は30年9月30日までの3年間の特例措置です。後納制度を利用すると、年金額を増やしたり、年金の受給資格を得られる場合があります。※60歳以上で老齢基礎年金を受給している人は対象外です。

▶**申込場所**　日本年金機構渋谷年金事務所（神南1-12-1）

問 国民健康保険課国民年金係（☎3463-1797 FAX5458-4940）
日本年金機構渋谷年金事務所（☎3462-1241）

トイレ交換・クロスの張り替えなどの工事費を助成します

▶**申請期限**　30年1月31日（水）まで

▶**申請要件**　区に住民登録をし、区内の持ち家に現在居住している
※ほかにも条件があります。

▶**対象工事**　トイレ･キッチンの交換、クロスの張り替え、サッシの取り換え、屋根や外壁の改修など

▶**助成額**　5万円以上の工事費（消費税を除く）の20%まで
※上限10万円

▶**申込**　住まいとしごとの支援室（☎6304-2317）へ電話で
※土･日曜日、祝･休日を除く

住宅簡易改修支援事業の無料相談会

▶**日時**　11月19日（日）13:30～16:00

▶**会場**
- 東京土建一般労働組合渋谷支部（幡ヶ谷2-18-6）
- 初台区民会館
- 地域交流センター恵比寿

▶**申込**　当日会場で

問 都市計画課都市計画係（☎3463-2619 FAX5458-4915）

認知症高齢者グループホームの入居希望者を募集します

▶対象　次のすべてに該当する人
- 渋谷区に住民登録をしている
- 認知症で介護などを必要とし、要介護認定で要支援2以上である（認知症の原因となる疾患が急性期の状態にある人を除く）
- 共同生活を営むことができる
- 常時医療を必要としない

▶募集施設

	名称・所在地	人数	入居予定
①	グループホーム笹塚 笹塚2-33-9 （☎3299-2691 FAX3299-2692）	若干名	空き部屋が発生次第
②	グループホームつばめの里・本町東 本町3-46-1 （☎5308-1321 FAX5308-1322）	18人	30年5月から順次 （新規開設）

▶家賃など（月額）※低所得者には減額制度あり
- 家賃　63,000円　・共益費　15,000円
- 光熱水費　15,000円　・食材料費　36,000円

※このほか介護保険自己負担額として、平均30,000円程度（介護度により異なる）がかかるほか、日常生活に必要な費用（おむつ代、理美容代など）は全額自己負担となります。

▶申込書
11月1日からグループホーム笹塚、グループホームつばめの里・本町東開設準備室（初台1-51-1初台センタービル404）、地域包括支援センター、区役所仮庁舎第1庁舎1階高齢者福祉課で配布

▶申込　11月1～30日に申込書を入居希望の施設（②は開設準備室）へ事前に電話予約の上、持参

※重複申込可
※申込期間以降も随時受付を行いますが、②は開設当初に入居できない場合があります。

認知症高齢者グループホームの申込が変わります

区立グループホームの新設により、利用者の利便性の向上を図るために申込方法などを変更します。

▶主な変更点
- 申込時期　随時
- 有効期間　入居を希望する人の要介護認定の有効期間（要介護状態区分の変更や、介護者の状況などに変更があった場合は、改めて申し込む必要があります）

問高齢者福祉課福祉計画係（☎3463-1868 FAX3463-2873）

区営住宅（新規）の入居者募集

▶名称　幡ヶ谷二丁目住宅
▶所在地　幡ヶ谷2-42-15
▶募集戸数　38戸
▶入居予定　30年4月以降
▶募集案内・申込書
11月1～10日に区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課・2階福祉部住宅係、出張所・区民サービスセンターで配布
▶申込　11月15日（必着）までに申込書を福祉部住宅係へ郵送・持参

	区分	戸数	間取り
①	高齢者　単身	21戸（抽選）	1K（26.1㎡）
②	一般　世帯（3人以上）	12戸（抽選）	3DK（67.5㎡）
③	身体障害者　単身	3戸（ポイント）	1R（36.4㎡）
④	身体障害者　世帯（2人以上）	2戸（ポイント）	3DK（72.5㎡）

※身体障害者住宅（③・④）に申し込む人は、①・②の申込資格に該当すれば重複申込可。申込資格など詳しくは募集案内をご覧ください。

問福祉部住宅係（☎3463-1848 FAX5458-4947）

都営住宅の入居者募集

▶募集住宅　単身者向、世帯向（一般募集住宅）、若年夫婦・子育て世帯向（定期使用住宅）
▶募集案内・申込書
11月1～10日に区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課・2階福祉部住宅係、出張所・区民サービスセンターで配布（東京都住宅供給公社HPでダウンロード可）
▶申込　11月15日（必着）までに申込書を専用封筒で郵送

問福祉部住宅係（☎3463-1848 FAX5458-4947）
東京都住宅供給公社都営住宅募集センター
（☎3498-8894 ※11月1～15日は☎0570-010-810）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

イベント開催に伴う交通規制

ハチ公バス

神宮の杜（もり）ルート（神宮前・千駄ヶ谷ルート）

日時	休止するバス停
11月5日（日）12:00～17:00	「3神南郵便局」

恵比寿・代官山循環 夕やけこやけルート

日時	休止するバス停
11月5日（日）12:00～17:00	「34神南郵便局」

問土木清掃部交通政策主査（☎3463-1854 FAX5458-4908）

第34回 くみんの俳句

入選作品紹介

72句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。（敬称略）

天　秋澄むや琵琶湖は銀の盆となり　（代々木・平野豊嗣）

地　菊日和その影さへも美しく　（幡ヶ谷・赤松政志）

人　新蕎麦を打つ考の手の青き筋　（初台・小嶋弥生）

佳作　里山の煙たなびく木守柿（きもりがき）　（本町・大久保好夫）

佳作　秋灯下ミステリーの続き読む　（幡ヶ谷・池谷隆德）

大高霧海 選評

天　秋の晴天の琵琶湖を銀の盆のようになったと見立てた。うららかな大景を詠み、隠喩「銀の盆」が優れている。

地　からっと晴れた菊日和の一日となった。色香の鮮やかな菊であるが、その影も姿が美しい。陰翳礼讃（いんえいらいさん）の句である。

人　亡父恋いの句。生前老いても新蕎麦を打っていた。考の手に静脈の青筋を浮かばせていたのを思い出した。

「くみんの俳句」を募集します

対象　区内在住・在勤・在学の人
選者　大高霧海氏
申込　12月6日（必着）までにハガキで（俳句・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所広報コミュニケーション課へ

※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限ります。必要に応じてふりがなをふってください。
※作品の著作権は作者に帰属しますが、区の使用については、承諾したものとして取り扱います。
※入選作品は、選者が一部添削する場合があります。
※入選作品は、区ニュース1月1日号に掲載予定です。

問広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け　電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース・希望日
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①～④をすべて記入してください（消せるペン不可）。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名（学年）・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。
ハガキの郵便料金が改定されていますので注意してください。

保 健

健康診査の受診券を11月中旬に発送します

●第3期　渋谷区健康診査
（区国保特定健診・後期高齢者健診）
受診期間30年2月28日㈬まで
対12～3月生まれで、次のいずれかに該当する人
①区国保に4月1日以降引き続き加入し、30年3月31日現在40歳以上である
②後期高齢者医療被保険者証を持っている
※①・②に該当しない人は健康保険組合などに問い合わせてください。
※4月2日以降に区国保に加入した人は国民健康保険課経理係（☎3463-1768 FAX5458-4940）に相談してください。
申指定医療機関（受診券に同封する一覧参照）へ電話で

●第3期　成人歯科・口腔機能維持向上健康診査
受診期間30年2月28日㈬まで
対在住の12～3月生まれで、30年3月31日現在節目年齢（20～85歳の5歳刻み）の人
申指定医療機関（受診券に同封する一覧参照）へ電話で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

11月14日は世界糖尿病デーです

糖尿病は血糖値が高い状態が続く病気で、これを放置すると、合併症（網膜症、腎症、神経障害など）を引き起こします。健診と生活習慣改善で血糖値をコントロールできれば糖尿病の進行は防げます。

予防のポイント
・野菜たっぷりで腹八分目の食事
・今より10分間多く歩いて運動量を増やす

問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

歯並び・かみ合わせ相談

	日程	会場	定員（先着）
①	12月 8日㈮	恵比寿保健相談所	各16人
②	12月21日㈭	幡ヶ谷保健相談所	
③	30年 1月 9日㈫	区役所仮庁舎第2庁舎1階歯科相談室	25人

※いずれも13:30～14:30
相談員渋谷区歯科医師会所属矯正専門医
対主に小中学校・高校などで不正咬合と指摘を受けた人、歯の矯正治療を考えている人
申11月14日から電話で
問①恵比寿保健相談所
（☎3443-6251 FAX3443-6253）
②幡ヶ谷保健相談所
（☎3374-7591 FAX3374-5985）
③地域保健課健康推進係
（☎3463-2461 FAX5458-4978）

ロコモ予防で活き活きライフ

日12月3日㈰13:30～16:00
場美竹の丘・しぶや
内膝痛・腰痛対策の講義、スポーツトレーナーによる運動方法の紹介
講辻整形外科院長　辻隆晴氏ほか
対在住・在勤・在学の人　定120人（先着）
申11月10日～12月1日に電話・ファクスで（記入例のほか性別）
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

催し物

旧朝倉家住宅 館内ガイドツアー

日11月11・18日㈯13:30～14:15
定各10人（先着）
観覧料100円、小中学生50円 ※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
申当日会場で
場・問重要文化財旧朝倉家住宅
（☎3476-1021 FAX3476-1025）

区民絵画展

日11月17日㈮～23日㈷9:00～19:00
（19・23日は17:00まで）
※幡ヶ谷は20日、恵比寿は21日が休館
※両館で体験企画「癒しの塗り絵」も開催
場・問幡ヶ谷社会教育館
（☎3376-1541 FAX3375-9278）
恵比寿社会教育館
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

朝湯

日11月23日㈷9:00～12:00
場区内の公衆浴場
※実施しない浴場あり、各浴場へ問い合わせ
費通常の入浴料金
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

しぶやおすすめの本50 2017読書コンクール作品展

	日時	会場
①	11月25日㈯～12月3日㈰10:00～17:00 ※㈯・㈰は18:00まで	文化総合センター大和田2階ギャラリー大和田
②	12月6日㈬～10日㈰	臨川みんなの図書館
	12月12日㈫～18日㈪ ※14日を除く	本町図書館
	12月22日㈮～28日㈭	中央図書館

内①各幼稚園・小中学校、保育園選考委員会からの推薦作品、公募作品
②金賞作品
問中央図書館
（☎3403-2591 FAX3403-2270）

たくさんのご応募ありがとうございました！

介護者リフレッシュ交流会

日時	会場・申込	内容など	定員
11月29日㈬13:00～14:30	富ヶ谷・上原 ☎3467-2371	茶話会、ストレッチ体操	各15人（先着）
11月30日㈭14:00～15:30	ひがし健康プラザ ☎5468-5901	高齢期の体の変化と栄養摂取のポイント（試食あり） 講キユーピー㈱ 前田壽和氏	
	地域交流センター大向 申高齢者ケアセンター ☎3770-0247	折り紙で作るクリスマスリース、茶話会	10人（先着）

対介護をしている人（要介護者の参加は相談）
申11月6日から各地域包括支援センターへ電話で
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

区民音楽のつどいーみんなで「第九」を

日12月2日㈯15:00開演（14:00開場）
場文化総合センター大和田4階さくらホール
内ベートーベン作曲交響曲第九番ニ短調　作品125「合唱付き」
出演指揮＝石塚貴士、演奏＝渋谷交響楽団、合唱＝渋谷第九合唱団ほか
定600人（抽選）
申11月17日（必着）までに往復ハガキで
※詳しくはチラシ、渋谷区民音楽のつどいHPをご覧ください。
問長谷戸社会教育館
（☎3463-8061 FAX3463-8062）

夜空の星の音楽会

日12月3日㈰
①15:00～16:00、
②18:00～19:00
内バイオリン、ビオラ、チェロの演奏とソプラノの歌声を星空とともに楽しむ
定各110人（先着）※未就学児入場不可
費1,500円、小中学生1,000円（全席自由）
申11月15日から会場で
場・問コスモプラネタリウム渋谷
（☎3464-2131 FAX3464-2148）

障害者差別解消法講演会「店舗や施設に求められる合理的配慮とは」

日12月6日㈬14:00～16:00
場美竹の丘・しぶや
講認定NPO法人DPI日本会議事務局次長　白井誠一朗氏
対区内の事業者
定120人（先着）
申11月6日から電話・メールで
問障害者福祉課福祉計画推進係
（☎3463-1922 FAX5458-4935
✉syoufuku_keikaku@city.shibuya.tokyo.jp）

「保険料の還付金があります。まだ間に合います。ATMへ行ってください。」は詐欺です。110番してください。

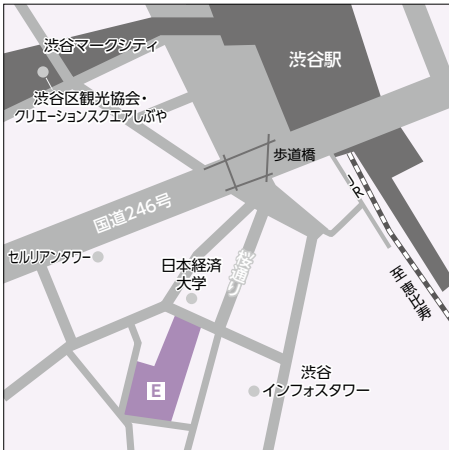
庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

バリアフリー映画会「舟を編む」

日12月10日(日)14:00～16:30
内音声ガイダンスと字幕が入った映画
対中学生以上の人
定60人（先着）
申障害のある人と同伴者は11月5日、そのほかの人は12日から電話・窓口で
場・問中央図書館（☎3403-2591 FAX3403-2270）

講座・教室

認知症サポーター養成講座

日11月16日(木)14:00～15:30
場ひがし健康プラザ
内認知症の理解、対応方法
対在住・在勤・在学の人
申ひがし健康プラザ地域包括支援センターへ電話で（☎5468-5901）
問高齢者福祉課高齢者相談支援係（☎3463-1989 FAX3463-2873）

認知症サポーター養成講座 フォローアップ研修

日12月4日(月)13:30～16:00
場ケアコミュニティ・原宿の丘
内認知症に関する講義とグループワーク
対在住・在勤・在学で認知症サポーター養成講座を受講したことがある人 定30人（先着）
申11月6日からケアコミュニティ・原宿の丘地域包括支援センターへ電話で（☎3423-2112）
問高齢者福祉課認知症施策推進主査（☎3463-1890 FAX3463-2873）

フレンズ本町

■ローラースケート

内容・日時	定員（先着）
一輪車タイム※ 11月10～24日の(金)16:00～17:00	各15人
親子ですべろう 11月12日(日)・25日(土)10:00～11:20	各5組10人
タイムトライアル 11月3・23日(祝)15:00～15:40	各20人

対在住・在学で小学生以上の人
持水筒、靴下、タオル（※はサンダル不可）
※悪天候の場合は中止 申当日会場で

■クリスマスアート 音楽会のバッグ

日11月26日(日)13:30～15:30
内クリスマス音楽を聴きながらA4サイズのバッグをアート
講五感ぐるぐるかきくけこ
対在住・在学の小学生～高校生
定10人（先着） 申11月10日から窓口・電話で

＜共通事項＞
場・問児童青少年センター フレンズ本町（☎3377-5160 FAX3377-5162）

相続税セミナー

日11月16日(木)14:00～16:00
場勤労福祉会館
内相続税の基礎知識、生前贈与の活用法など
講相続贈与相談センター理事 大園昌典氏
対在住・在勤の人 定30人（先着）
申11月6日から電話で
問勤労者福祉公社（☎・FAX3780-0878）

ボランティアオリエンテーション

日11月20日(月)14:00～16:00
場ひがし健康プラザ
内ボランティア活動の説明など
問しぶやボランティアセンター（☎5790-0505 FAX5790-7521）

消費生活講座「野菜を楽しみ もっと健康に」

日11月24日(金)14:00～15:30
内野菜の栄養や旬の情報・調理方法など
講キユーピー(株) 飛田昌男氏
対在住・在勤・在学の人 定80人（先着）
申11月6日から電話・窓口で
場・問商工会館・消費者センター（☎3406-7641 FAX5485-0308）

介護者教室

日11月25日(土)13:45～14:45
内冬場に流行る感染症
対在住で65歳以上の人と家族 定15人（先着）
申11月10日から電話で
場・問あやめの苑・代々木（☎3372-1103 FAX3372-1032）

プチッとセミナー「自分の興味から職種を探る」

日12月8日(金)13:30～15:30
場勤労福祉会館
内カードを使って仕事内容への興味・自信を調べ、自己理解を深める
対区内で求職中の人 定4人（先着）
申11月6日から電話で
問就労支援センターしぶやビッテ（☎5489-4731 FAX5489-4732）

日本語教室 基礎コース（全24回）

日12月19日～30年3月22日の(火)・(木)
※12月26・28日、1月2・4日を除く 9:30～11:30
場勤労福祉会館
対在住・在勤でひらがなで読み書きができる外国人
定15人（先着） 費6,000円（教材費含む）
申11月6～21日（必着）にハガキ・ファクス・メールで（8ページ記入例のほか国籍、ビザの種類、メールアドレス、受講歴）、〒151-8521代々木3-22-1文化外国語専門学校内渋谷区日本語教室係へ（FAX3299-2008 ✉shibuyajp@bunka.ac.jp）
問文化振興課交流推進係（☎3463-1142 FAX3464-3406）

高齢者ケアセンター

＜共通事項＞
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
※は在住・在勤の人
場・問高齢者ケアセンター（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
映画会「チア☆ダン」 11月17日(金)14:00～16:00（13:30から受付）	50人（先着）	当日会場で
健康教室「がん検診とがんの話」※ 12月2日(土)13:00～14:00 講新宿ロイヤル診療所 行武裕隆氏	50人（先着）	11月10日から電話で ※(月)～(土)9:00～17:00
英語で歌とおしゃべり 12月7・21日(木) ※いずれかを選択 13:30～15:00	各15人（先着）	
ふれあい食事会「冬の感染症にご用心」 12月8日(金)12:00～13:00 費700円	20人（先着）	
歌ってラララ 12月8日(金)14:00～15:30	50人（先着）	
エゴスキューメソッド（体操） 12月15日(金)13:30～15:00	40人（先着）	

シニアいきいき大学「恵比寿パソコン教室」（全7回）

日12月4日(月)・6日(水)～8日(金)・13日(水)～15日(金) ①10:00～13:00、②13:30～16:30
場恵比寿社会教育館
内①ワード、②エクセル
対在住のおおむね60歳以上で、ワード・エクセルを操作したことがある人
定各10人（抽選）
費3,000円
申11月15日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか生年月日）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内シニアいきいき大学へ
問シニアいきいき大学（☎3464-5171 FAX3464-5172）

こども科学センター・ハチラボ

ハチラボ講座「カラフル芳香剤を作ろう」

日12月10日(日)10:00～12:00、13:30～15:30
※いずれかを選択
内芳香剤の製作、身近な材料を用いた実験と工作
講NPO法人ガリレオ工房 白數哲久氏
対在住・在学の小学校3・4年生
定各24人（抽選）
申11月19日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか性別）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内こども科学センター・ハチラボへ
場・問こども科学センター・ハチラボ（☎3464-3485 FAX3464-4785）

講座・教室のつづき

IKEBANA－いけばな 正月に新春を彩る

日12月16日(土)14:00～16:00
講にしむらフローリスト　鈴木節子氏
対在住・在勤・在学の人(外国人優先)
定20人(抽選)　費1,800円(材料費)
申11月30日(必着)までにハガキ・ファクスで(8ページ記入例参照)、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館
(☎3481-0301 FAX3481-0302)

伝承ホール寺子屋 公開講座「日本舞踊への誘い」

日30年2月3日(土)14:00開演(13:30開場)
場文化総合センター大和田6階伝承ホール
出演五耀會(西川箕乃助、花柳寿楽、花柳基、藤間蘭黄、山村友五郎)
司会・進行:伝承ホール寺子屋プロデューサー鈴木英一

▲前回の公演

費2,500円(全席指定)
申12月1日からチケットぴあ(Pコード481-832、☎0570-02-9999)、文化総合センター大和田3階ホール事務室(10:00～19:00)で
●区民先行優待販売
費1,500円(全席指定)
申11月11日10:00から文化総合センター大和田3階ホール事務室で ※在住・在勤・在学を証明できるものを提示、無くなり次第終了
問文化総合センター大和田ホール事務室
(☎3464-3252 FAX3464-3289)

スポーツ

しぶやニュー駅伝2018

日30年1月21日(日)8:10から ※小雨決行、積雪中止
場代々木公園サイクリングコースなど

部門		人数・距離
①	一般(高校生以上・男女混合可)	1チーム6人 (選手4人・補欠2人) ①・③・⑤ 約2,900m ②・④・⑥ 約1,900m
②	一般女子(高校生以上)	
③	40歳以上(男女混合可)	
④	55歳以上(男女混合可)	
⑤	中学男子	
⑥	中学女子	
⑦	地区体育会対抗 各地区体育会でチームを編成	1チーム7人 1～3区 約1,350m 4～7区 約2,900m

対①～④在住・在勤・在学・在クラブの人、渋谷区体育協会賛助会員のチーム、⑤・⑥在住・在学の人のチーム、⑦当該地区に在住・在勤・在学(学連登録者は除く、ただし在住の学連登録者は可)および当該地区体育会に所属する人のチーム
定①150チーム(先着)
費1チーム①～④6,000円、⑤・⑥1,000円、⑦2,000円
申11月24日～12月5日17:00(必着)にエントリーシート(⑤～⑦は振込明細の写しが必要)を渋谷区体育協会へ ※エントリーシートは渋谷区体育協会HPでダウンロード可。詳しくは渋谷区体育協会へ
(☎3468-8721 ✉jimu@shibutai.com 和田・佐藤)
●しぶやニュー駅伝2018ボランティア募集
日30年1月21日(日)7:00～12:00
※1月10日(水)19:00からスタッフ会議あり
内コース整理員ほか　対在住・在勤・在学の人
申11月21日までに渋谷区体育協会へ電話で
(☎3468-8721 和田・佐藤)
問スポーツ振興課スポーツ振興係
(☎3463-3295 FAX3463-3822)

渋谷スポーツフェスターオリンピック・パラリンピック選手と体験・観戦

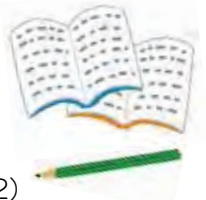
日11月19日(日)9:00～16:00
場スポーツセンター
内ハンドボール・車いすバスケットボールの体験、親子サッカー教室、ミニボウリングなど
申当日会場で
問スポーツ振興課スポーツ振興係
(☎3463-3295 FAX3463-3822)
渋谷区体育協会(☎・FAX3468-8721)

卓球練習会

日12月8日(金)18:30～20:30
場勤労福祉会館
対在住・在勤の勤労者　定40人(先着)
申11月10日から電話で
問勤労者福祉公社(☎・FAX3780-0878)

お知らせ

中学生・高校生のための学習室開放

日11月1日(水)～30日(木)
※開放日は施設によって異なります。詳しくは区HPをご覧ください。
場社会教育館(長谷戸を除く)
対在住・在学の中学生・高校生
持学生証　申当日会場で
問生涯学習振興課生涯学習係
(☎3463-3049 FAX3463-3822)

古着と布団の回収

日程	場所
11月12日(日)	笹塚中学校
11月16日(木)	はぁとぴあ原宿
11月17日(金)	恵比寿社会教育館
11月22日(水)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ2階入口
11月26日(日)	鳩森小学校

※いずれも10:00～12:00
常設回収

日時	場所
(月)～(金) 8:30～17:00	渋谷区清掃事務所
(火)～(日) 9:00～17:00	本町リサイクルセンター

回収できるもの
※再使用できるものを袋に入れて持参
洗濯された衣類(着物可)、布団(中が綿または化繊)、靴・スニーカー・サンダル(左右そろっているもの)、毛布、タオル、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、帽子
回収できないもの
※シミ、汚れ、破れ、臭いのあるもの
羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、マットレス、長靴、敷パッド、クッション、カーペット、雑貨・おもちゃ、ゴルフバッグ、車輪付きバッグ、ランドセル
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
(☎5467-4073 FAX5467-4076)

JOC「アスナビ」説明会

日11月22日(水)14:00～17:00
場商工会館
内採用事例紹介、就職希望者のプレゼンテーション、オリンピアンからの応援メッセージなど
出演元テニスプレーヤー　杉山愛氏
対企業関係者
申11月15日までにメールで

「アスナビ」とは、現役トップアスリートが生活環境を安定させて競技に集中できるよう、JOC(日本オリンピック委員会)が就職を支援する制度です。

問商工観光課商工観光係
(☎3463-1762 FAX3463-3528
✉sogyo@city.shibuya.tokyo.jp)

募集

特別区立幼稚園教員採用候補者

職種臨時的任用教員(妊娠出産休暇・育児休業補助)
勤務場所特別区立幼稚園(大田区・足立区を除く)
資格昭和32年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭普通免許状を有している、次のいずれかに該当する人
- 国公私立幼稚園の正規任用教員として1年以上経験がある
- 国公私立幼保連携型認定こども園で満3歳以上を担当する正規任用保育教諭として1年以上経験がある
- 特別区立幼稚園臨時的任用教員または学級を専任する非常勤講師として通算12か月以上の経験がある

選考方法書類選考・面接
※面接は新規応募者と最近5年間に区立幼稚園の臨時的任用教員として経験のない人が対象
申12月4・5日に、所定の書類を〒102-0072千代田区飯田橋3-5-1東京区政会館17階特別区人事・厚生事務組合教育委員会事務局人事企画課へ本人が持参(更新者で過去5年間に区立幼稚園臨時的任用教員の経験がある人は11月24日(消印有効)までに郵送可) ※募集案内は各区の教育委員会事務局などで配布
問教育委員会指導室
(☎3463-2996 FAX5458-4952)
特別区人事・厚生事務組合教育委員会事務局人事企画課(☎5210-9857)

プール施設 臨時職員

勤務日時週2回以上、8:30～21:30のシフト制

種別	内容	賃金(時給)
監視員	プールの監視、施設管理	1,020～1,270円
受付	プールの受付、施設管理	970～990円

※いずれも研修期間は960円、交通費・休日手当などは別途支給
資格18歳以上の人(高校生不可)　申電話で
場・問渋谷本町学園温水プール
(☎3373-1303 FAX6276-3810)
ひがし健康プラザ(☎5466-2291 FAX5466-2292)
代官山スポーツプラザ
(☎5428-0831 FAX5428-0832)

相談

シルバー人材センター相談会

日時	会場
11月7日(火)・8日(水)10:00～15:00	総合ケアコミュニティ・せせらぎ
11月9日(木)10:00～14:30	リフレッシュ氷川

内会員として働きたい人の相談、入会説明会の受付
対在住の60歳以上で健康な人
問シルバー人材センター
(☎5465-1876 FAX3466-1874)

認知症相談会

日時	会場・申込
11月18日(土)10:00～12:00	ケアコミュニティ・原宿の丘 ☎3423-2112
12月 8日(金)15:00～17:00	ケアステーション本町 ☎5334-9977

内物忘れや認知症への対処法など
相談員渋谷区医師会医師
対在住で認知症の心配がある人と家族 ※本人または家族のみの相談可、家族は区外在住可
定各2人(先着)
申11月6日から各会場へ電話で
問高齢者福祉課認知症施策推進主査
(☎3463-1890 FAX3463-2873)

土曜発達相談会

日11月18日(土)9:00～17:00
内発達や育児の不安・悩み
対在住の未就学児と保護者
申11月17日までに電話で
場・問子ども発達相談センター
（☎3405-9658 FAX3405-9666）

定例区民相談（秘密厳守）

	種類（相談員）	日時など
①	法律・交通事故（弁護士）	(月)・(木)13:00～16:50（1人40分）定(月)10人、(木)15人
	不動産（宅建協会相談員）	第1・3(水)13:00～17:00（1人60分）定各8人
	税務（税理士）	第2・4(水)13:00～17:00（1人60分）定各4人
	司法書士	第2・4(水)13:00～16:00（1人30分）定第2(水)12人、第4(水)6人
②	行政書士	第2・4(金)10:00～16:00
	社会保険（社会保険労務士）	第1・3(金)10:00～16:00
	行政（行政相談委員）	第2(金) ※2・8月を除く 13:00～16:00（電話相談可）
	人権擁護（人権擁護委員）	第2(金)14:00～16:00（電話相談可）

対在住・在勤の人 ※各相談年度内1人3回まで
申①当日9:00から電話で、②当日窓口で（先着）
場・問広報コミュニケーション課広聴相談主査
（☎3463-1290 FAX5458-4920）

休館・休業

ひがし健康プラザ（全館）

日11月21日(火)
内電気・機械設備点検のため
問ひがし健康プラザ（☎5466-2291 FAX5466-2292）

官公署など

無料調停相談会

日11月11日(土)10:00～15:30
場勤労福祉会館
内離婚、遺産分割、交通事故など
相談員調停委員
対都内在住・在勤の人
申当日会場で（先着）
問東京民事調停協会連合会（☎5819-0267）

新宿区決定の都市計画案の説明会・縦覧

●説明会
日11月5日(日)10:00～11:30
場BIZ新宿多目的ホール（新宿区西新宿6-8-2）
内新宿区西新宿五丁目の一部区域における都市計画の案
申当日会場で
●縦覧・意見書の提出
日11月6日(月)～20日(月)
場新宿区役所本庁舎7階防災都市づくり課
意見書の提出11月20日（消印有効）までに（8ページ記入例のほか意見）、〒160-8484新宿区歌舞伎町1-4-1新宿区役所防災都市づくり課へ郵送・持参
<共通事項>
対西新宿五丁目の隣接区域に住んでいる人、利害関係のある人
問新宿区防災都市づくり課
（☎5273-3842 FAX3209-9227）

子育て応援講演会「子どもにもっとスポーツを」

日11月14日(火)18:00～19:30
場美竹の丘・しぶや
講体操 内村航平選手の母　内村周子氏
対在住で子育て中の保護者、保育関係者
定100人（抽選）
申11月7日（必着）までに往復ハガキ・ファクスで（8ページ記入例参照）、〒150-0002渋谷1-18-9渋谷区社会福祉事業団保育対策室へ
問渋谷区社会福祉事業団
（☎6418-5286 FAX3486-5780）

相続税個別無料相談会

日11月18日(土)9:30～11:30（1人30分）
場勤労福祉会館
対在住・在勤の人
申11月6～17日に電話で ※平日9:00～17:00
問東京税理士会渋谷支部（☎3461-2938）

11月は労働保険適用促進強化期間 －雇うことは、加入すること 労働保険

「事業主が保険に入ってくれない」などの相談を受け付けています。
問労災保険は 渋谷労働基準監督署
（☎3780-6507）
雇用保険は 渋谷公共職業安定所
（☎3476-8609）

税を考える週間

●税の作品展示会
日11月14日(火)～21日(火)9:00～19:00
※21日は15:00まで
場文化総合センター大和田2階ギャラリー大和田
内在学の児童・生徒の作品
問渋谷税務署（☎3463-9181）
●無料相談会
日11月13日(月)・14日(火)10:00～16:00
場渋谷マークシティイースト2階京王井の頭線渋谷駅構内
問東京税理士会渋谷支部（☎3461-2938）
●税務講習会「知っておきたい相続税・贈与税」
日11月28日(火)18:00～19:30
場商工会館
講税理士　中島武廣氏　申電話で
問渋谷青色申告会（☎3463-7043）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

スポーツ吹き矢（中高年中心）木曜日 9:30～12:00または15:00～17:00／地域交流センター代々木の杜／会費月2,000円／070-4490-1943 森岡
太極拳 月曜日 19:00～20:30／加計塚小学校／会費月3,000円／090-3434-1509 青木
社交ダンス（初心者歓迎）金曜日 19:00～21:00／幡ヶ谷区民会館／入会金1,000円／会費月3,500円／3321-1125 高橋
フラダンス（60歳以上の初めての人対象）木曜日 10:00～12:00／上原社教館／会費月2,500円／080-4953-3361 小山
孔版画の作成・研究（見学可・初心者歓迎）第2日曜日 10:00～16:00／初台区民会館／入会金1,000円／会費月834円、材料費実費／090-1766-0790 栗林
大正琴 第1・3木曜日 13:00～16:00／幡ヶ谷社教館／会費月4,000円／090-9818-8089 松本
映画で学ぶ英会話 金曜日 9:30～10:50／地域交流センター上原／会費月4,000円／090-2407-4476 高木
もみの木で作るクリスマスリース（初心者歓迎）第4日曜日 10:00～11:30／地域交流センター新橋／材料費4,000円／3451-7071 安部
パッチワークキルト（初心者歓迎）月2回の水・金曜日 10:00～12:00／地域交流センター上原ほか／入会金3,000円／会費月4,000円／3303-5297 小ロ
ボイストレーニング（声楽曲、初心者歓迎）月3回（日時は相談）／自宅（本町3丁目）／会費月4,000円／3373-8400 小倉
手工芸・シャドーボックス（初心者歓迎）①第1・3水曜日、②第2・4火曜日 10:30～12:30／自宅（恵比寿2丁目）／会費月4,000円、教材費実費／5423-0226 宮本

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日（祝・休日の場合は翌日）は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせてください。

郷土博物館・文学館

場東4-9-1（〒150-0011）
☎3486-2791 FAX3486-2793

◎無料公開
日11月3日(祝)
◎特別展「渋谷駅の形成と大山街道」
日30年1月21日(日)まで
内大山街道の視点からたどる渋谷駅と鉄道の歴史

▲昭和42年　渋谷駅東口に並ぶ都電
撮影：松井一彦

◎講演会
「写真でみる昭和30年代の渋谷駅周辺再開発」
日12月9日(土)14:00～16:00
定40人（抽選）
申11月20日（消印有効）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照〈全員分〉）、郷土博物館・文学館へ ※1通につき2人まで

松濤美術館

場松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

◎展覧会「三沢厚彦 アニマルハウス 謎の館」
日11月26日(日)まで
・学芸員によるギャラリートーク
日11月11日(土)・19日(日)14:00から
定40人（先着）
・公開制作「粘土で首像をつくる」
三沢厚彦×舟越桂
日11月18日(土)15:00～16:00
定80人（先着）
・作家集合トーク
日11月25日(土)14:00～15:00
出演三沢厚彦ほか
定80人（先着）
<共通事項>
申当日会場で

▲三沢厚彦
「Animal 2004-04」
撮影：内田芳孝

ふれあい植物センター

場東2-25-37（〒150-0011）
☎5468-1384 FAX5468-9385

◎企画展「呼吸する写真
－日本写真芸術専門学校学生作品展」
日11月11日(土)～30日(木)
内植物をモチーフにしたアート作品
◎絵本読み聞かせ
「リンゴの話とリンゴを食べよう」
日11月15日(水)15:00～16:00
対4歳以上の人
定15人（先着）
申11月10日から電話で
◎ワークショップ
「フワフワ綿の小さな雪だるまを作ろう」
日11月25日(土)・26日(日)13:00～16:00
（受付は15:30まで）
費1セット100円　申当日会場で

区オリジナル 若返るダイヤモンド体操で若返ろう

若返るダイヤモンド体操って？

4月からスタートした高齢者向けの運動です。名前の由来は"ダイヤモンドのようにいつまでも輝き続けられるように"、という意味が込められています。体操は、座位・立位・エアロビクス・セラバンドを組み合わせていて、転倒予防をはじめ、認知症予防や口腔（こうくう）機能低下予防にもつながる動作を盛り込んでいます。体操の指導や運営を地域の高齢者の皆さん自身が行うことも特徴です。

▶**対象** 区内在住でおおむね60歳以上の人
※通院中の人は主治医への相談をお勧めします。
▶**費用** 1,850円、65歳以上1,200円（保険料※年度内有効）
▶**申込** 当日会場で
※詳しくは各施設で配布しているチラシをご覧ください。
問 高齢者福祉課サービス事業係（☎3463-1888 FAX3463-2873）

区内12会場で実施中

セラバンド

▲10月5日 杜の風・上原にて

やってみよう！ー歩きながらグーパー運動

左手を前に出してパー、右手は胸にあててグーのポーズ

右手を前に出してパー、左手は胸にあててグー

左手をグー、右手はパー

右手をグー、左手はパー

エアロビクス

参加者の声

こういう運動を求めていました！激しすぎず、楽しいです。

指導者になろう！

リーダーを養成する講座を定期的に行なっています。詳しくは今後の区ニュースでお知らせする予定です。

区長コラム

渋谷区長 長谷部 健

防災フェスへのご協力ありがとうございました。

こんにちは、長谷部健です。夏が過ぎ去り、秋が段々と深まってきました。秋は、防災フェス、敬老行事、お祭り、運動会などさまざまな催しが集中する季節でもあります。区民の皆さまも、各種イベントに参加したり運営面で関わるなど、楽しみながら地域で交流されていることと思います。

少し前の話となりますが、9月に開催された総合防災訓練・防災フェスでは、町会を中心とする自主防災組織や、消防、警察、自衛隊、3師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）、インフラ事業者、特別協賛のセコム株式会社など、多くの区民の方々や団体、企業などにご協力をいただきました。最終的に、延べ約3万人もの参加者と一緒に防災意識を育むことができ、この場を借りて感謝申し上げます。防災訓練では、新たにドローンを活用した情報収集など内容の充実を図りました。東北や熊本で支援活動をしている方の講演などもありましたが、防災フェス以外にもこういった体験ができる機会を増やしていきたいと考えています。

また、敬老大会にも参加しました。都心である渋谷区において、シニアのコミュニティーが活発に活動されていることは素晴らしいことです。アクティブな人生の先輩方とお話をしていると、むしろ私が元気をいただいている感覚になります。これからも、桑原前区長が整備された都内トップレベルの高齢者施策をしっかりと継承しつつ、シニアの皆さまにこの渋谷区でいきいきと暮らし続けていただけるよう、一層充実させていきたいと考えています。

最後に、先日あった出来事をご紹介します。渋谷区では、「百歳表慶」という形で、100歳を迎えられた方の中からご希望の方のもとへ、私が賞状とお祝いをお届けさせていただいています。先日、あるお宅に表敬で伺っている時、突然訪問先の電話が鳴りました。それはなんと、振り込め詐欺の電話でした。区内でも、警察や区役所職員を装った電話など、巧妙な手口の事例が報告されています。電話で口座やカードの話、振り込みや還付金の話などがありましたら、すぐに110番通報してください。家族や近隣・地域の方々などのご協力も大切です。地域一丸となって振り込め詐欺被害を防いでいきましょう。

原宿警察署（☎3408-0110）
渋谷警察署（☎3498-0110）
代々木警察署（☎3375-0110）
危機管理対策部安全対策課（☎3463-1598）